

セットトップボックス
本紙と取扱説明書をご参考に、S T B を設置して下さい。 この度はセットトップボックス（STB）をご契約いただき、誠にありがとうございます。

ご契約当初は映像確認のため、有料を含めた全てのCSデジタル放送のチャンネルが映っておりますが、約一週間後に本来の契約状態に変わりますのでご安心下さい。

まず、AV ケーブルの接続を行ないます。（以下の3つのうち、いずれかの方法で接続します）

【 HDMI ケーブル 】の場合 （ デジタルテレビとの接続にお勧めです ）



STB のうしろ側



テレビのうしろ側

STBの「HDMI」出力と、
テレビの「HDMI」入力を
接続します。

【 HDMI ケーブル 】は、電気屋さんなどでお買い求め下さい。

【 D 端子ケーブル 】の場合 （ HDMI が無いテレビとの接続に使います ）



STB のうしろ側



テレビのうしろ側

STBの「D、赤白」出力と、
テレビの「D、赤白」入力を
接続します。

【 D 端子ケーブル 】は、電気屋さんなどでお買い求め下さい。

【 赤白黄のケーブル 】の場合 （ ハイビジョン画質ではありません ）



STB のうしろ側



テレビのうしろ側

STBの「赤白黄」TV出力と、
テレビの「赤白黄」入力
を接続します。
★ 注意 ★
「 VTR REC 出力 」から接続すると、
番組表などを表示しません。

【 赤白黄のケーブル 】は、1本のみ付属しています。

（ STB と レコーダー （ 録画機 ） を接続する場合 （ ハイビジョン画質ではありません ） ）



STB のうしろ側



レコーダーのうしろ側

STBの「赤白黄」VTR REC 出力と、
レコーダーの「赤白黄」入力を
接続します。

【 赤白黄のケーブル 】は、1本のみ付属しています。

【 STB を予約録画する方法 】

レコーダーの番組表にSTBチャンネルは表示されません。STBとレコーダー各々に設定を行ないます。

- ① レコーダーに対して、「〇〇時～△△時まで、外部入力（L1、LINE、外部など）を録画」と、手動（マニュアル）で設定します。
- ② STBに対して、番組表から録画したい番組を設定します。

設定した時刻になると、レコーダーとSTBが同時に動き出して録画がスタートします。

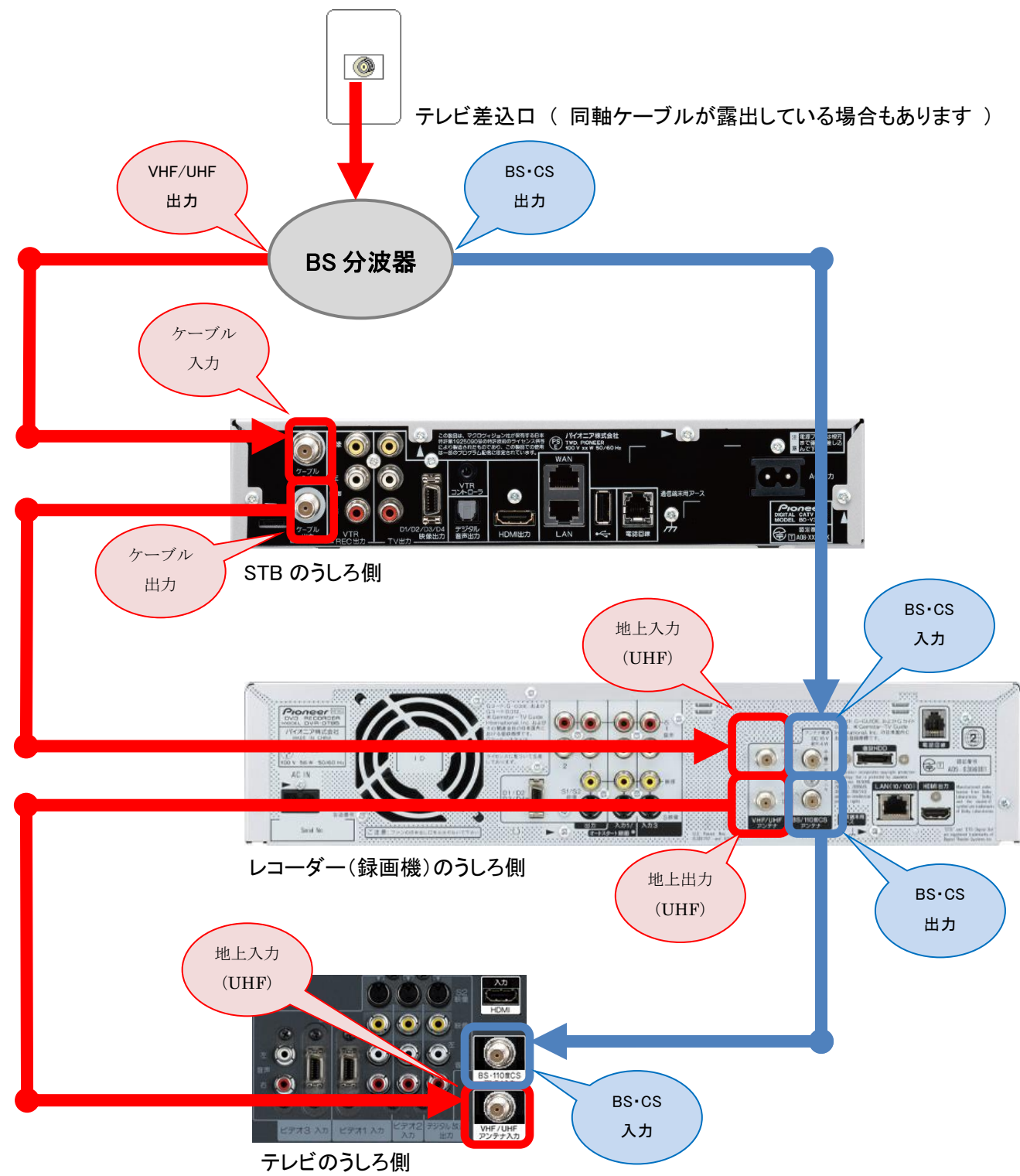
【 録画機能付きのテレビには、外部入力を録画できない機種があります 】

詳しくはテレビのメーカーさんに「外部入力の録画に対応しているか？」をお尋ね下さい。

続いて、同軸ケーブルの接続を行ないます。 以下の図は一般的な配線例ですので、お客様がお使いの組み合わせとは違う場合があります。

STB に【 同軸ケーブル 】や、【 BS 分波器 】は付属していません。「 デジタル対応 」と表記のあるものを電気店さんなどでお買い求め下さい。

(劣化している同軸ケーブルでは正常に映らない場合がありますのでご注意ください)



そして、電源ケーブルの接続を行ないます。

最後に、設定を行ないます。

【リモコンの設定】 STBリモコンの裏面、または取扱説明書の16ページをご参考下さい。

STBリモコンに、テレビのメーカー番号の設定を行なうことで、テレビの操作が一部可能になります。
(取扱説明書に記載の有るメーカー製のテレビでも、まれに操作不能な場合があります)
(取扱説明書に記載の無いメーカー製のテレビをお使いの場合には、他メーカー用の設定をお試し下さい。まれに操作可能な場合があります)

【テレビとの接続設定】 取扱説明書の134ページをご参考下さい。

STBとテレビを【HDMIケーブル】で接続されている場合は設定不要です。

【郵便番号設定】 取扱説明書の140ページをご参考下さい。

初期状態では“692-0000”となっておりますので、お住まいの地域に合わせます。

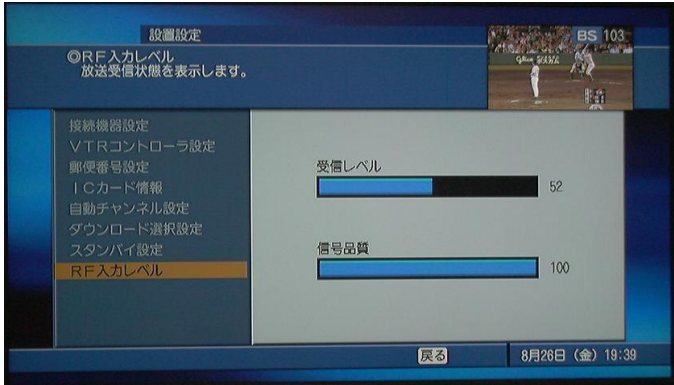
【視聴年齢設定】 取扱説明書の102ページ以降の「視聴年齢を設定する」をご参考下さい。

初期状態では視聴年齢設定が“17歳未満”に制限されておりますので、番組によっては選局時にパスワードの入力を求められることがあります。

【その他の設定】

通信設定など、その他の設定に関しましては取扱説明書をご参考下さい。

STBリモコンの「ナビ」ボタンから、「設定」→「設置設定」(緑のボタン)→「RF入力レベル」と操作することにより、現在選局中のチャンネルの電波状態を測定できます。



”受信レベル”は電波の強さ(単位はdBμV)を表します。
50～80程度であれば概ね安定した動作となります。

”信号品質”は電波の品質(100点満点表記)を表します。
70以上であれば概ね安定した動作となります。

テレビやレコーダーなども電波状態の測定機能がありますが、機種により表現方法が異なるため、異なった数値で表されることがあります。

電波状態が不安定な場合には、本画面を確認しながら配線上の原因か所を調査することができます。
お客様による調査が困難な場合には、電気店または弊社までお問い合わせ下さい。(実費有償にて宅内配線の調査・復旧工事を承ります)
その他ご不明な点などありましたら、ご連絡下さいます様よろしくお願いいたします。



TEL: 0854-22-5050
ケーブルプラス電話: 0854-26-4100
FAX: 0854-22-5040
メール: info@dojyokko.ne.jp